

2021/09/16

「水」のヒ・ミ・ツを教えます♪

楽しく学ぶ水のセミナー

技術編

アンチエイジングの決め手は ソマチッド

講師：江田敏久社長

① ソマチッド改め、**微小生命体**について

ソマチッドとはフランスの生物学者ガストン・ネサンが発見した、植物・鉱物や人間の血液など至る所に存在する

細胞よりもはるかに小さな生殖する有機体 (=微小生命体) のことです。

活性環境を好み、宿主を無くしても死滅せず、形を変えて生き続けます。

ガストン・ネサンは 1900 年代後半、ソマチッドの研究でがんの特効薬を開発し、多くのがん患者を救いました。

しかし功績を認められず、世界裁判にかけられます。

多くの完治患者や医者たちの力・証言で無罪になりましたが、

いまだにソマチッドは生物学・医学界では存在を認められていません。

以前水のセミナーでもご紹介させて頂きましたが、

ゴダチャンネルの YouTube 検索ワードでは「ソマチッド」はなんと、不動の一位です。

注目や興味の顕れではないかと思い、再びセミナーの題材とさせて頂きました。

セミナー内では「ソマチッド」の言葉にもたれてしまった悪い印象なども鑑み、

以下「**微小生命体**」としてお話致します。

② 微小生命体が支える我々の「恒常性」**ホメオスタシス**

身体には体温が上がると反対に下げようとしたり、

興奮状態になると落ち着こうとするようなバランスをとる機能が備わっています。

これを「**恒常性**」**ホメオスタシス**といいます。

この仕組みに微小生命体が大きく関わっていると言われています。

③ 増やすのにおすすめの食べもの

ソマチッドは人が病んだり死んでしまうと、隠れたり離れたりしてしまうと言われていました。よって今から命が生まれるもの…「種子」の中には多く含まれています。野菜や果物などの種子も、一緒に磨り潰してスムージーとして飲んでいただくのがオススメです。

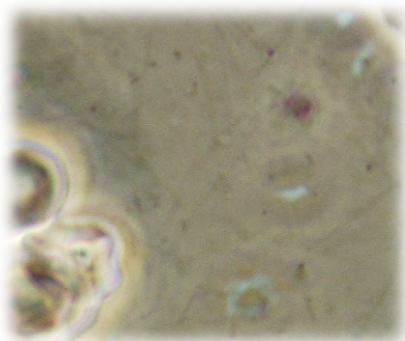
④ 微小生命体を元気にするには？

人間の免疫機能を高め健康でいるためには、微小生命体をより良い環境に置くことが大切です。まず、**水素**です。水素が持つプラトンのエネルギーは、微小生命体のエネルギーです。種子を水素水と普通の水で発芽させる対照実験を行うと、水素水の方が発芽が早く、発芽率も上昇します。また、音や振動も大切です。生の音楽が持つ周波数も、微小生命体に良い影響を与えます。良い音楽を聴いて重い気分を切り替えたり、善い行いをして自己愛・肯定感を高めることも、微小生命体の「恒常性」の助けになります。

⑤ 微小生命体の観察

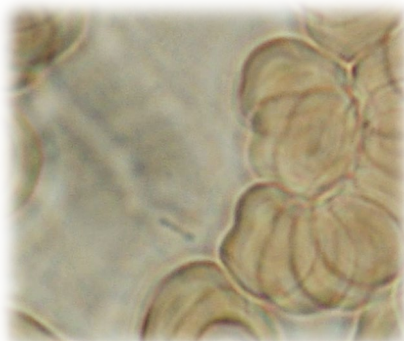
微小生命体は顕微鏡さえあればご自身の血液で簡単に観察することが出来ます。

(健康な血液)



沢山の小さな黒い点が動き回っている。

(不健康な血液)



長く変形してしまったものが1つだけ観測できる。

弊社では皆様にご参加いただき、ご自身のソマチッドを観察して頂く「**微小生命体(ソマチッド)を見る会**」を企画中です。そのまま観察し、その後水分補給や良い周波数を聴いて頂いてから再観察し直したとき、どのような変化があるかをご体験頂ければと思っています。また追って詳細をお知らせ致します。お楽しみに！

